

平成 30 年 9 月 25 日

各 

都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区

 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局食品監視安全課長  
( 公 印 省 略 )

### 有毒な野生キノコによる食中毒の注意喚起について

8月以降、ツキヨタケ等の有毒な野生キノコを食用キノコと誤認して採取、喫食したことによる食中毒事案が別添1のとおり相次いで報告されており、ニセクロハツ（推定）による死亡事例も発生しています。

つきましては、これから秋の行楽シーズンを迎えることを踏まえ、毒キノコによる食中毒を未然に防止するため、食用のキノコと確実に判断できないキノコ類の採取、譲渡、販売及び喫食を行わないよう、改めて消費者及び食品関係事業者に対して、より一層の注意喚起及び情報提供を行うようお願いいたします。

なお、厚生労働省では、ホームページにおいて「自然毒のリスクプロファイル」として毒キノコに関する情報を提供するとともに、毒キノコに関するリーフレット等（別添2）を掲載しています。また、厚生労働省のTwitterにおいても秋季の間は、毎週、毒キノコの注意喚起を行っておりますので御活用ください。

（参考）厚生労働省ホームページ

○自然毒のリスクプロファイル（最終更新日：平成30年7月26日）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html)

○毒キノコによる食中毒に注意しましょう（最終更新日：平成30年9月21日）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/kinoko/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/kinoko/index.html)

○厚生労働省のTwitter

<https://mobile.twitter.com/MHLWitter>

別添 1：平成 30 年 8 月以降に速報があった有毒な野生キノコによる食中毒事例  
(平成 30 年 9 月 20 日現在)

【事例 1】

発生年月日	平成 30 年 8 月 23 日
発生場所	山梨県、家庭
原因キノコ	タマゴタケモドキ (推定)
概要	山中で食用のタマゴタケと誤認して採取したキノコを自宅で喫食したところ、食中毒様症状を呈した。
患者	女性 1 名
主な症状	嘔吐、下痢、倦怠感、肝不全

【事例 2】

発生年月日	平成 30 年 8 月 27 日
発生場所	大分県、家庭
原因キノコ	ツキヨタケ
概要	山中でキノコを採取し、自宅で喫食したところ、食中毒様症状を呈した。
患者	男性 1 名
主な症状	嘔吐、腹痛、下痢

【事例 3】

発生年月日	平成 30 年 9 月 7 日
発生場所	山梨県、家庭
原因キノコ	ツキヨタケ
概要	山中でキノコを採取し、自宅で喫食したところ、食中毒様症状を呈した。
患者	女性 1 名
主な症状	嘔吐、下痢、胸やけ

【事例 4】

発生年月日	平成 30 年 9 月 8 日
発生場所	茨城県、家庭
原因キノコ	ドクカラカサタケ
概要	市街地でキノコを採取し、自宅で喫食したところ、食中毒様症状を呈した。
患者	男性 1 名
主な症状	吐き気、嘔吐、頭痛

**【事例 5】**

発生年月日	平成 30 年 9 月 9 日
発生場所	栃木県、家庭
原因キノコ	野生のキノコ（種類不明）
概要	山中でキノコを採取し、自宅で喫食したところ、食中毒様症状を呈した。
患者	男性 3 名、女性 1 名
主な症状	嘔吐、下痢

**【事例 6】**

発生年月日	平成 30 年 9 月 11 日
発生場所	三重県、家庭
原因キノコ	ニセクロハツ（推定）
概要	山中でキノコを採取し、自宅で喫食したところ、食中毒様症状を呈し、死亡した。
患者	男性 1 名
主な症状	悪心、下痢、嘔吐、首から肩にかけての痛み、呼吸困難等

**【事例 7】**

発生年月日	平成 30 年 9 月 16 日
発生場所	福島県、家庭
原因キノコ	ツキヨタケ（推定）
概要	山中で食用のヒラタケと誤認して採取したキノコを自宅で喫食したところ、食中毒様症状を呈した。
患者	男性 1 名、女性 1 名
主な症状	嘔吐

**【事例 8】**

発生年月日	平成 30 年 9 月 17 日
発生場所	山梨県、家庭
原因キノコ	ツキヨタケ
概要	山中でキノコを採取し、自宅で喫食したところ、食中毒様症状を呈した。
患者	女性 1 名
主な症状	嘔気、嘔吐、下痢



# 毒キノコに要注意

夏の気温が高く、その後の適度な降雨があり、朝晩の気温が低下すると、多くのキノコが発生することが考えられます。

⚠ 毎年、有毒キノコを原因とする食中毒が発生しています。  
食用のキノコと確実に判断できないキノコは

絶対に

**採らない! 食べない! 売らない! 人にあげない!**

⚠ キノコを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を!

## ツキヨタケ



### 【中毒症状】

ツキヨタケは食後30分～1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛などの中毒を起こす。

### 【間違えやすい植物】

- ・ヒラタケ
- ・ムキタケ
- ・シイタケ

## クサウラベニタケ



### 【中毒症状】

クサウラベニタケは食後20分～1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛など消化器系の中毒を起こす。唾液の分泌、瞳孔の収縮、発汗などの症状も現れる。

### 【間違えやすい植物】

- ・ウラベニホテイシメジ
- ・ホンシメジ
- ・ハタケシメジ

## テングタケ



### 【中毒症状】

テングタケは食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の中毒症状が現れる。そのほかにも、神経系の中毒症状、瞳孔の収縮、発汗、めまい、痙攣などで、呼吸困難になる場合もあり、1日程度で回復するが、古くは死亡例もある。

## ニセクロハツ



### 【中毒症状】

ニセクロハツは食後30分から数時間程度で嘔吐、下痢などの胃腸、消化器系の中毒症状を示す。その後18-24時間ほどで横紋筋溶解が原因と考えられる全身筋肉痛、呼吸困難を示し、死亡に至ることもある。